

# 1.これまでの経緯

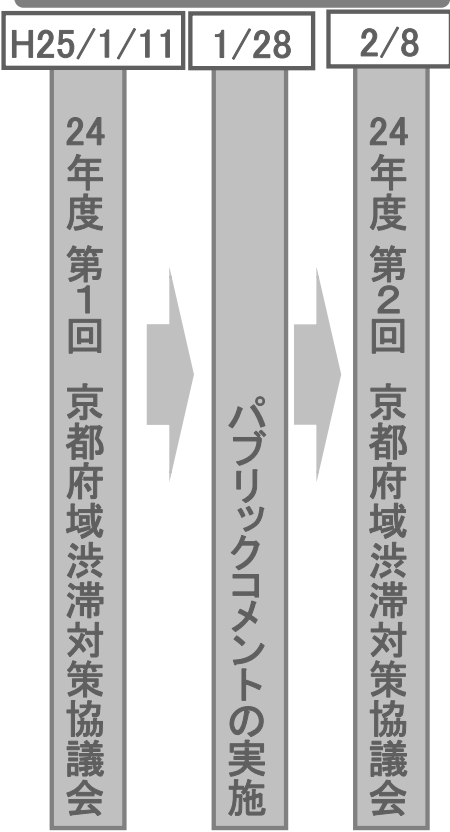
## 渋滞対策の方針

- 「今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ（高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月）」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること
- 民間プローブデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること

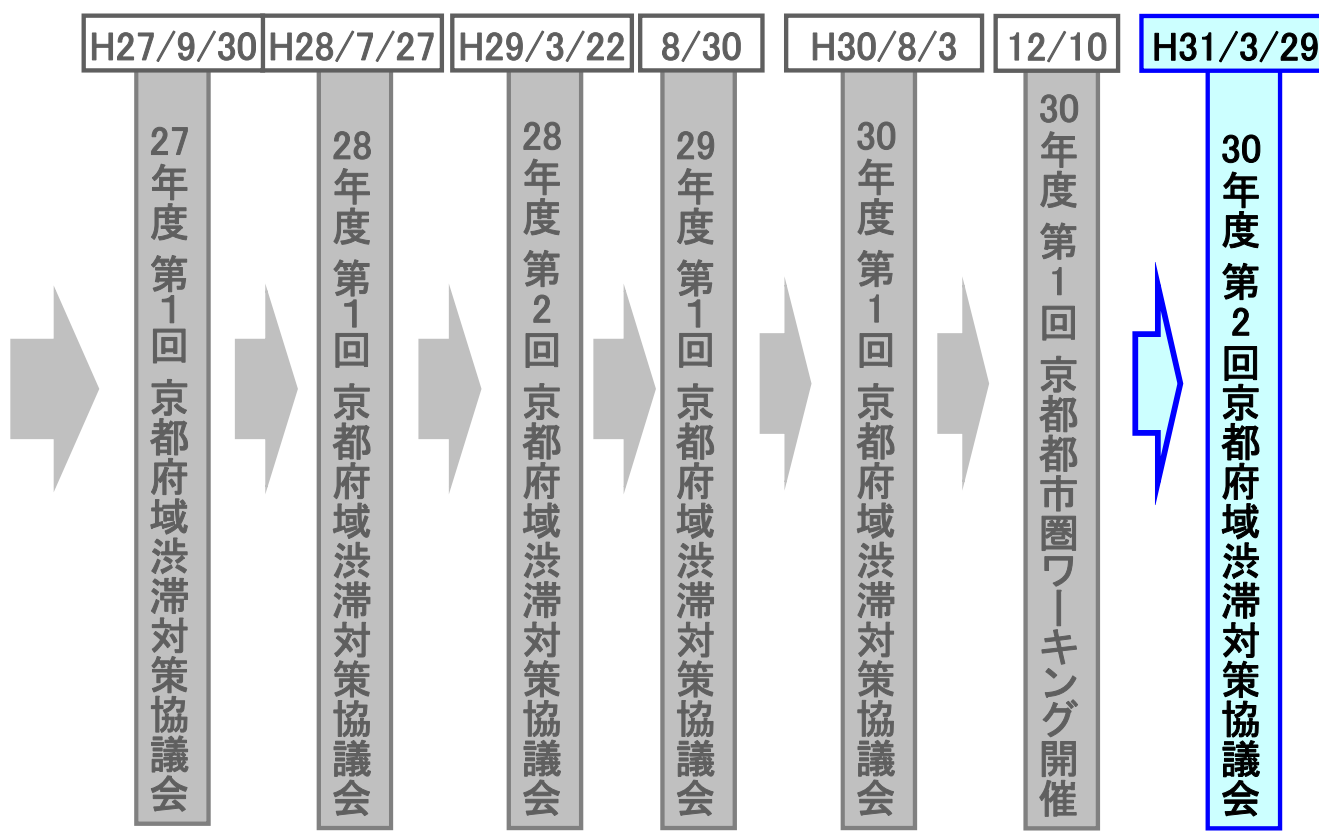
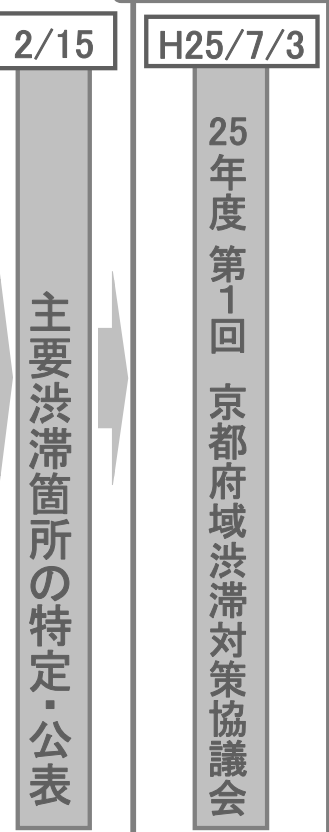
課題を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組む

## 渋滞対策の検討経緯

### 主要渋滞箇所の検討



### 基本方針検討



## 2.検討体制（京阪神圏ボトルネック対策協議会との役割分担）

○京阪神圏渋滞ボトルネック対策協議会では、主に広域的な視点で審議し、①高速道路での課題、②府県間を跨ぐ一般道路等を担当

○京都府域渋滞対策協議会では、京都府域の一般道路の主要渋滞箇所を担当

### ■協議会構成（京阪神圏渋滞対策ボトルネック対策協議会との役割分担）

#### 京阪神圏渋滞ボトルネック対策協議会

- 京阪神圏は渋滞が面的に集中・連担しているため、主として広域的な視点で審議する。  
⇒①高速道路での課題、②府県間を跨ぐなど、広域的な視点での課題

兵庫地区  
渋滞対策協議会

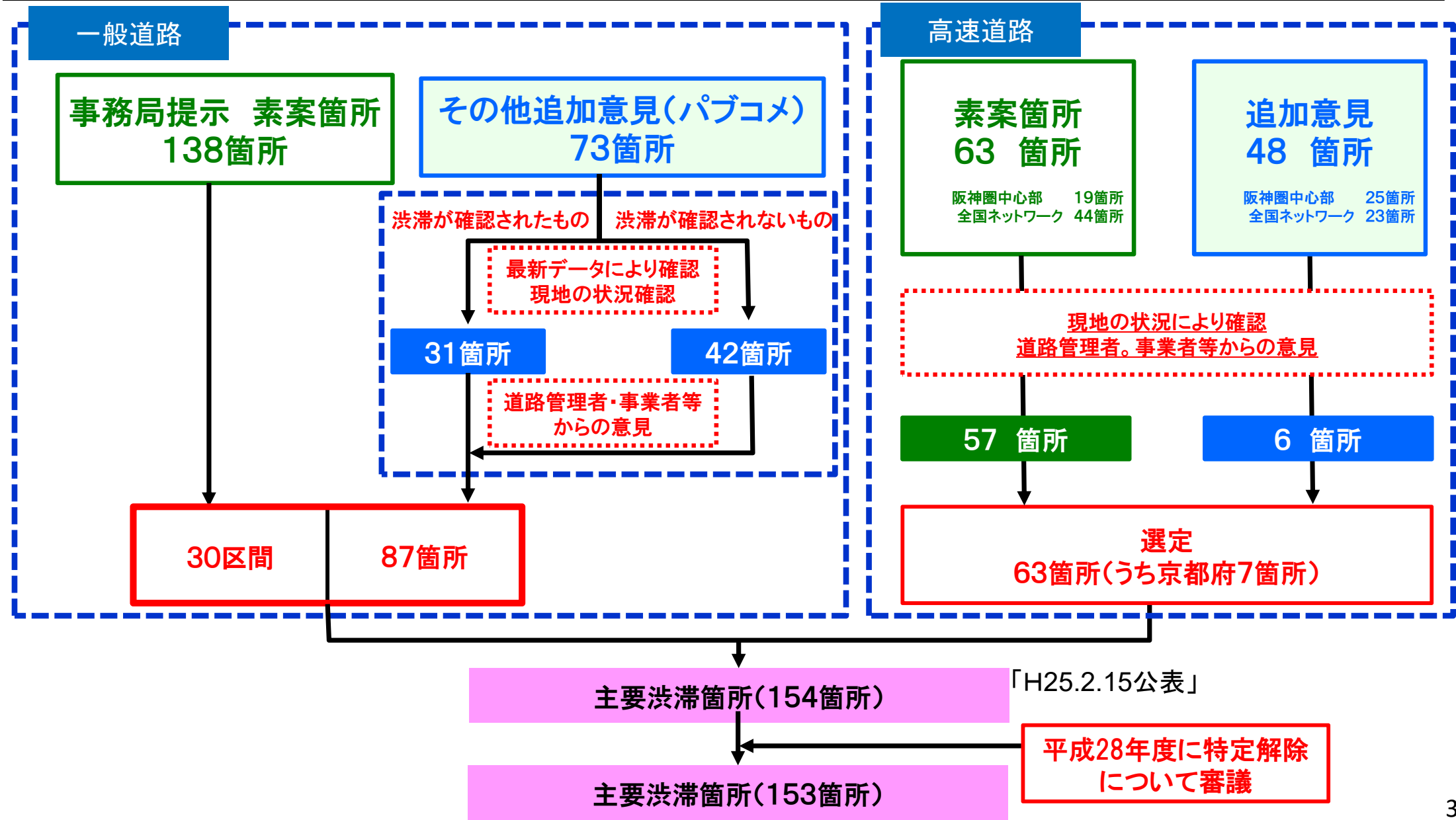
#### 京都府域渋滞対策協議会

- 京都府域の渋滞を対象として審議  
⇒ 京都府域のネットワーク、区間、箇所の課題

大阪地区  
渋滞対策協議会

### 3.主要渋滞箇所を選定・公表

○一般道路では、旅行速度データ等から、主要渋滞箇所(素案)を抽出し、道路管理者・事業者等からのご意見や、パブリックコメントによる一般の道路利用者からのご意見を踏まえて、主要渋滞箇所を選定(154箇所)  
○平成28年度第2回の協議会において、1箇所を対象に、特定解除を行ったため、現在は153箇所となる。



## 4. 京都府域渋滞対策協議会での協議事項

○京都府域渋滞対策協議会では、京都府域全体における課題の状況を継続的に把握・共有していくために以下の3点について、審議を実施

- ①主要渋滞箇所(一般道路)のモニタリング
- ②事業完了による対策効果検証
- ③京都府域における交通課題等の情報提供・共有

### 渋滞対策協議会のポイント

#### ①主要渋滞箇所(一般道路)のモニタリング

主要渋滞箇所選定時と現在の渋滞状況の比較

【主要渋滞箇所全箇所】

#### ②事業完了による対策効果検証

主要渋滞箇所選定時以降に完了した事業周辺  
の事業前後の交通状況比較

【事業周辺の主要渋滞箇所等】

#### ③京都府域における交通課題等の 情報提供・共有

京都府域における渋滞に関連した交通課題等  
の情報提供・共有

# 5.平成30年度第1回協議会での協議事項

- 平成30年度第1回協議会での議事内容および、各協議事項に対する指摘や了承事項は下表のとおりである。
- 平成30年度第1回協議会における主な了承事項は以下のとおりである。
- ・主要渋滞箇所のモニタリング、事業完了による対策効果検証の内容について了承。千代原口、西堀、東堀の3カ所は、特定解除候補とすることについて了承。
  - ・観光地周辺のソフト対策効果検証及び課題整理について、ETC2.0データに基づく効果検証結果について了承。
  - ・今後の進め方として、ワーキンググループを設立し議論をすすめるとともに、関係機関と連携を図って渋滞対策検討に取り組む。

| 議事内容                     | 主な指摘事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)京都府域渋滞対策協議会の経緯        | <div>■京都府警</div> <p>ETC2.0のプローブ情報による詳細な分析が示されており、道路交通実態の詳細かつ網羅的、広域の状況を確認できるツールとして、分析手法や評価手法としても進化していくものと期待している。</p> <div>■京都経済同友会</div> <p>京都市内においては、ハード整備ができない中で、流入規制、交通規制等の様々なソフト対策が重要となる。また、対策の効果を把握するために、前後の状況を把握していく必要があり、地域住民の理解を得ていく必要がある。</p> <div>■京都市 建設局</div> <p>必要なハード整備を実施していくとともに、有効なソフト整備、既存道路の有効活用に取り組む。また、渋滞対策、安全対策は非常に重要であるため、引き続き取り組んでいく。</p> <div>■福知山河川国道事務所</div> <p>管内の東堀、西堀において、主要渋滞箇所から特定解除されれば、福知山道路の整備効果の1つとして、公表していきたい。</p> |
| (2)主要渋滞箇所の特定解除候補について     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| (3)観光地周辺のソフト対策効果検証及び課題整理 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| (4)ワーキンググループの設立と規約改正     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| (5)その他                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

## 6. 平成30年度第2回協議会での協議事項

○本日の協議会では、主要渋滞箇所の特定解除について承認を頂くとともに、WG設置による関係機関での協議の状況をご報告する。また、京都府域における交通課題等の情報提供・共有や今後の進め方について確認する。

### 平成30年度第2回協議会での協議のポイント

| 項目                      | 協議内容                  | 資料内容                                                                                                                                                    |
|-------------------------|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①京都府域渋滞対策協議会の経緯         | ・これまでの経緯              | ・H30年度 第一回協議会での主な協議事項を確認<br>・H30年度 第二回協議会での協議のポイント                                                                                                      |
| ②主要渋滞箇所のモニタリング、特定解除について | ・主要渋滞箇所の特定解除候補と承認について | ・平成30年9月～11月データによる主要渋滞箇所のモニタリング<br>・速度改善箇所の特定解除の承認について<br>(西堀、東堀、千代原口交差点における特定解除に向けた現地調査結果の報告、特定解除の承認について)<br>・対策なし・渋滞緩和の主要渋滞箇所における特定解除について(特定解除候補の確認等) |
| ③ワーキンググループにおける協議結果の共有   | ・京都都市圏WGの開催状況         | ・大津南部地域WG・京都都市圏WG合同会議の開催結果の共有                                                                                                                           |
| ④今後の進め方                 | ・来年度以降の方針<br>・今後の予定   | ・今後の予定として、渋滞対策協議会等の開催予定を確認                                                                                                                              |